

令和 7 年度 文京区障害者地域自立支援協議会

第 1 回 就労支援専門部会 要点記録

日 時 令和 7 年 7 月 7 日(月)14:00~16:00

場 所 文京区民センター 3 階 3A 会議室

出席者 志村 健一 協議会副会長・瀬川 聖美 部会長・前田 貴子副部会長、藤枝 洋介 委員
見城 圭美 委員、山口 裕紀子 委員、小野寺 肇 委員、池田 直矢 委員、小泉 洋平 委員
野村 育代 委員、石田 由美子 委員、平井 芙美 委員、長澤 みこ 委員、中瀬 茂由 委員
鶴田 秀昭 委員・望月 大輔 区委員、小谷野 恵美 区委員

欠席者 大野 聡士 委員・森 裕介委員

<会議次第>

1 開会

部会長の互選、副部会長の指名について

2 説明事項

(1) 障害者地域自立支援協議会について

【資料第 1-1 号】

(2) 令和 6 年度第 2 回障害者地域自立支援協議会全体会振り返り

【資料第 1-2 号~1-3 号】

(3) 令和 7 年度障害者地域自立支援協議会について

【資料第 1-4 号~1-7 号】

3 検討事項

(1) 就労選択支援事業について

【資料第 2 号】

(2) グループワーク

3 閉会

<配布資料>

- ・文京区障害者地域自立支援協議会について……………【資料第 1-1 号】
- ・令和 6 年度第 2 回障害者地域自立支援協議会全体会 報告……………【資料第 1-2 号】
- ・令和 6 年度全体会報告……………【資料第 1-3 号】
- ・令和 7 年度文京区障害者地域自立支援協議会 組織図……………【資料第 1-4 号】
- ・令和 7 年度障害者地域自立支援協議会スケジュール……………【資料第 1-5 号】
- ・文京区障害者地域自立支援協議会の検討状況等……………【資料第 1-6 号】
- ・令和 7 年度文京区障害者地域自立支援協議会 各専門部会の検討事項について……………【資料第 1-7 号】
- ・就労選択支援事業について……………【資料第 2 号】

<参考資料>

- ・就労支援専門部会委員名簿
- ・文京区障害者地域自立支援協議会要綱
- ・「就労選択支援事業」のご案内

【開会】

- ・事務局より、欠席者の報告及び、当日資料の確認。
- ・志村副会長より挨拶をいただく。
- ・部会長の互選、及び、副部会長の指名により、瀬川部会及び、前田副部会長が選任されて、拍手にて承認される。

【議事】

<説明事項>

(1) 障害者地域自立支援協議会について

【資料第 1-1 号】

- ・資料について、事務局より説明。
- (各委員より)
- ・ご質問、ご意見は特になし。

(2) 令和 6 年度第 2 回障害者地域自立支援協議会全体会振り返り

【資料第 1-2 号～1-3 号】

- ・資料について、事務局より説明。
- (各委員より)
- ・ご質問、ご意見は特になし。

(3) 令和 7 年度障害者地域自立支援協議会について

【資料第 1-4 号～資料第 1-7 号】

- ・資料について、事務局より説明。
 - ・令和 7 年度の全体会については、就労支援専門部会が発表予定となっている。今年度協議した内容、就労選択支援事業がスタートしたことを発表することになる。
- (各委員より)
- ・ご質問、ご意見は特になし。

<検討事項>

(1) 就労選択支援事業について

【資料第 2 号】

・資料について、事務局より説明。

(各委員より)

- ・事業全体がみえていない状況である。何を質問して確認するかも分からない状況である。
- ・対象者が新規に B 型を利用する際に必要。高校 3 年生でやるのは遅いと思われる。1~2 年生が対象になってくるのではないか。
- ・3 区合同になると、他区の支援学校も入ってくるので、学校との連携の持ち方は、十分な検討が必要である。
- ・高校 2 年生時に方向性が出てくる。その後の進路として決められる方がスムーズである。
- ・高校 3 年生時に行うと、「B 型、一般就労を希望する」とのことと、アセスメントの結果で、齟齬が出てしまう可能性もあると考える。
- ・作業学習の時間に、事業所の方が定期的にアセスメントを取りに来る方法もあると考える。
- ・高校 2 年生の前期(夏)までに実習を行い、進路を確定していく流れになる。1、2 年生の時期にとれると良いと思われる。
- ・1~2 年生時に取ることは、「複数回取れる」とのところから考えている。
- ・地域によっては、行政が「使わない」とのことと判断しているところもある。その場合は、従来通りの就労アセスメントで行う。行政がどう判断するかになる。
- ・自治体によっては、間に合わないところもある。障害を持った生徒(子ども)の、キャリアプランをしっかりと考えていくことが必要になってくるか。サービス等利用計画との違いも出していく。
- ・3 区合同となると、圏域を作るというイメージで良いか。他の地域での例はあるか。
- ➡中央、千代田、文京については、HW 飯田橋の管轄エリアになる。地域の状況も似ている状況である。他の地域(エリア)では、まだ聞いていない。
- ・江戸川区が先駆的とのことであるがどのような状況であるか。
- ➡江戸川区は、現行の就労アセスメントを作る際、特別支援学校の生徒も多く、地域的に独自の就労アセスメントの仕組みができている状況。

(2) グループワーク

※別紙に内容を記載

【閉会】

- ・次回(第 2 回)の就労支援専門部会については、10 月中旬頃開催予定。

令和7年度第1回就労支援専門部会 グループワーク内容

A グループ：志村副会長、前田副部長、山口委員、池田委員、野村委員、平井委員

鶴田委員、望月区委員、皆川（事務局）

B グループ：瀬川部長、見城委員、小野寺委員、小泉委員、石田委員、長澤委員、

中瀬委員、小谷野区委員、鶴田・屋代（事務局）

A グループ

★対象者について（どのような方々に知らせていきたいか）

◆医療系（引きこもり者も含む）

- ・「病院のソーシャルワーカー」、「精神科デイケアの利用者」、「社会とあまりつながりが
ない方、家から一歩出て生活したい方」、「働きたいと考えている精神科病院の退院者、
デイケア卒業者」

◆高校生（支援学校も含む）

- ・「高校生」、「特別支援学校高等部生」、「特別支援学校保護者」、「知的なら高校生、精神
なら広く一般的に」

◆就労・B型事業所を希望している方

- ・「働きたい方、就労継続できなかった方」、「B型を希望する精神障害を持つご本人」、「就
労訓練をしてみたいと考えている方」、「就労移行を卒業した方」、「自分の強みを知り
たい方」

① キャッチコピーについて

- ・「はじめてをがんばる！」➡制度自体も対象者も関係者も全て「初めて」であるから。
- ・「我を知り、すてきな仕事と、出会いたい」

- ・「働くよ、私の強み、生かしつつ」
- ・「良いところ、見つけて仕事と、マッチング」
- ・「より良い選択のために」
- ・「自分のことは自分で決めるために」
- ・「あなたの未来、共に考えてみませんか」
- ・「働き方に迷っていたら、利用してみませんか？」
- ・「選択肢を広げよう」
- ・「自分の可能性を広げてみよう」
- ・「自分のパワーの使い方を知ってみませんか？」
- ・「あなたの「働きたい」の道のりを一緒に考えてみませんか？」
- ・「自分のことを知りたい」、「自分について知ろう」
- ・「一緒に考えよう」

◎A グループで整理した内容

- ・『全て初めての制度。はじめてをがんばろう！！』
- ・『自分を知るために、一緒に考えていきましょう！！』
- ・『自分の可能性を広げていく為、未来を考えていこう！！』

②チラシ内容の検討

（１）事業の基本情報

- ・パワーポイントの資料（どんなサービス）
- ・作業を通じて、就労に関する適性を評価し、計画相談事業所と話し合っ、希望とフィットするか調整します。

- ・初めて福祉サービスを利用する人でも、とにかく分かりやすく「どこが、どんなサービスを担ってくれるか」
- ・学校の実習と支援事業の違い。

(2) 対象者

- ・就労継続 B 型事業所、新規利用（就労経験なし）

(3) 支援内容

- ・アセスメントの内容
- ・アセスメントの共有の仕方

(4) 利用料金

- ・基本は無料です。世帯ごとの収入によって異なります。詳しくは障害福祉課、予防対策課で。

(5) 区内就労選択支援事業の情報

- ・事業所の情報

(6) 利用申込方法

- ・窓口：障害福祉課、予防対策課に問い合わせ。事業所
- ・就労支援センター？

◆『カテゴリーを、Q&A 方式にすると良いのでは』との意見

- ・「何をしてくれるか?」、「どこですか?」、「どうやってするか?」、「どのくらいの期間か?」、「助けてくれるのは誰ですか?」
- ・「誰が申し込むのか・」、「どこに申し込むのか? (申込先)」、「問い合わせ先」

- ・「対象者は？」、「料金は？」

◎Aグループで整理した内容

- ・制度のことについて「Q & A方式」にて説明。
- ・最大なことは『メリット』を伝えていく

グループワークでのご意見について

B グループ

B グループは「当事者」を対象にしたチラシの作成を想定してグループワークをおこなった。

①キャッチコピーについて

就労選択支援 あなたの「働きたい」を叶える新しいサポート

“働く”を自分らしく選ぼう。

働きたい気持ちをゆっくり形にしてみませんか？

自分に合った働き方を見つけるためのサポート制度が始まります。

働くための一歩を一緒に考えてみませんか？

あなたの「働きたい」を見つけて、安心の次の一歩へ

未来の選択肢がもっと広がる就労選択支援で自分らしさを描こう

「働きたい」のその先へ

あなたらしい働き方を一緒にみつけよう

自分で選ぶ自分のしごと～就労選択支援～

やりたい仕事を考える～就労選択支援がお手伝い～

自分で決める自分のやりたいしごと

あなたの“やってみたい”を応援します

一人ひとりにぴったりのお仕事を

自分で“選ぶ”自分の未来

本来の力発揮できてますか？（更新の方を対象）

“働きたい”を一緒に考えます

得意な仕事を見つけませんか？

自分が輝ける場所を見つけよう

よりよい選択のために

「就労選択支援」～令和7年10月から新しいサービスが始まります～

自分に合った働き方について考えよう。「就労選択支援」

就労系障害福祉サービス利用を考えている皆さんへ

②チラシ内容の検討

(1)事業の基本情報

- ・なぜ「就労選択支援」が必要なのか
- ・本日配布された「就労選択支援」のパワポの第2号
- ・本人目線での利用のメリット
- ・得意不得意を知ることができる

(2)対象者

- ・一般か福祉的就労か悩んでいる方
- ・あなたは対象なのか

(3)支援内容

- ・わかりやすくシンプルなフローチャート
- ・支援内容（例：内職、PC、掃除など具体的な評価方法）
- ・文京区内での具体的な名称を記載した利用の流れ（フローチャート）
QRコードで動画でも説明する
- ・本人がやることの流れをわかりやすく説明
- ・文京区の対象者に向けたフローチャート
- ・作業体験ができるのか
- ・どのくらいの期間がかかるか

(4)利用料金

(5)区内就労選択事業所の情報

- ・文京区内の実施事業所一覧(QRコードで事業所のHRへいける)
- ・どこを選べば良いか

(6)利用申込方法

- ・問い合わせ先（自分で探せない人）

(7)その他

- ・Q&A
- ・方向性が変わった時等に見直しができるのか
- ・就労系福祉サービス（B型、A型、移行）など馴染みのある言葉にしてみる
- ・利用者の声
- ・よくある質問
- ・支援者とじっくりと話すことができるのか